

令和3年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【保健体育】

1 採択教科用図書

- 東京書籍

2 採択理由

(1) 東京書籍は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 学年ごとに「保健編」と「体育編」の章で構成されており、小单元ごとに学習の進め方や課題が明示され、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」という内容で、生徒が見通しをもって学習することができるような配列の工夫がなされている。
- 「課題の解決」では、問題解決的な学習を展開できるよう発問を設定し、情報の収集や資料、独自のコンテンツを基に考えたり、話し合ったりする活動により理解を深める工夫が見られる。また「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「活用する」「広げる」では、習得した知識・技能の活用や、学習したことを自他に当てはめ、再考するなど実践力の基礎づくりとなるような工夫が見られる。
- 1単位時間の内容を見開き2ページに収め、統一された学習の流れのレイアウトとしている。特筆すべき点として、「キーワード」を1単位時間ごと及び巻末に掲載するとともに、技能のページを開設することで知識・技能の習得を促す工夫がされている。

(2) 東京書籍は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 感染症対策について手洗いの様子の写真を掲載するなど丁寧に扱われている。
- 口絵の写真の掲載が充実しており、生徒の学習意欲を喚起する効果が期待できる。また、地元出身のスポーツ選手が掲載されており、生徒の興味が高まりやすい。
- 地域との連携の大切さや取組の具体例が掲載されており、地域の実態に応じて活用できる資料の工夫が見られる。
- 学習課題が生徒にとってわかりやすくなっている。自ら課題意識をもって調べていけるように、生徒に地域のことを調べさせたり、考えさせたりする設問の工夫が見られる。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、東京書籍の教科用図書が最適であるとして採択した。